

JFE システムズ 株式会社

2020年度 決算説明会

2021年4月26日

目次

01

2020年度 決算概要

P3

02

2021年度 業績見通し

P7

03

トピックス

P13

01

2020年度決算概要

2020年度業績（連結：前期比）

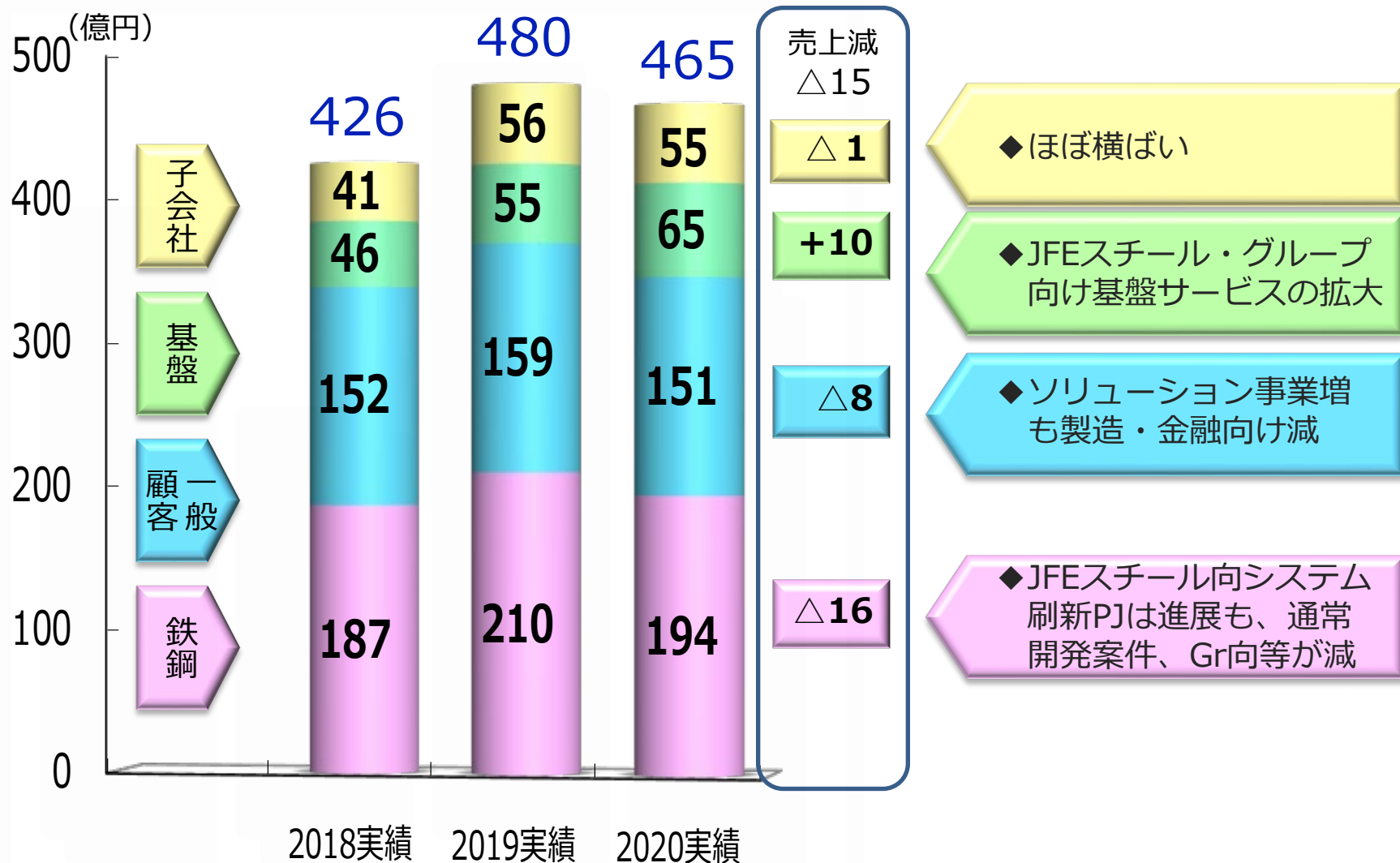
- ◆ コロナ禍での顧客のIT投資の停滞などが主因で減収減益。
- ◆ 経費等のコスト削減および年度後半での挽回が奏功し、経常利益は前年比△ 1 億円まで回復。

単位：百万円

	2019年度 実績	2020年度 実績	増減	
			金額	率
売上高	47,953	46,468	△1,486	△3.1%
営業利益	4,803	4,666	△137	△2.9%
経常利益	4,803	4,698	△105	△2.2%
（経常利益率）	10.0%	10.1%	+0.1ポイント	
親会社株主に帰属 する当期純利益	3,181	3,086	△95	△3.0%

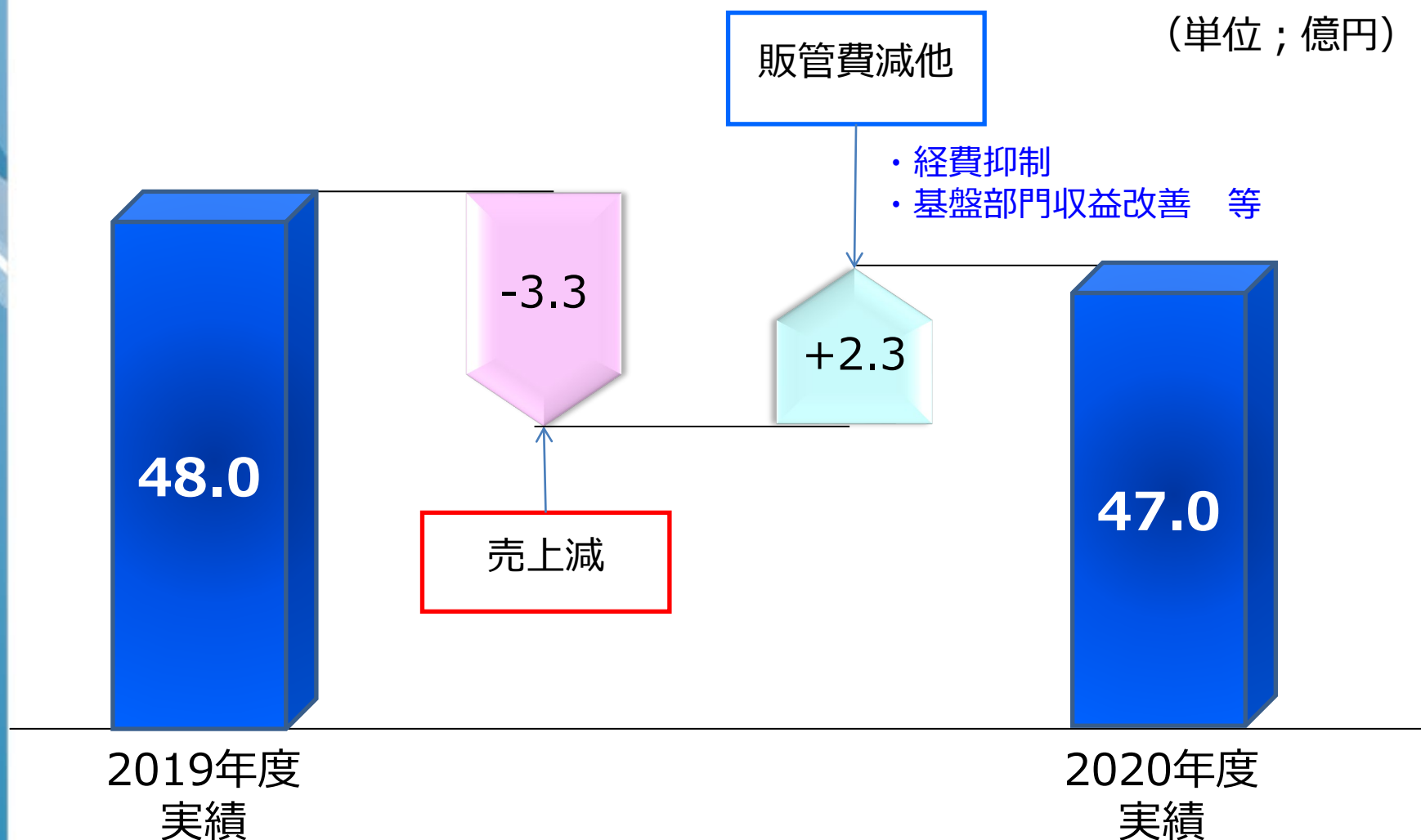
2020年度事業別売上高（連結）

◆ 基盤事業以外は軒並み減収。



2020年度経常利益増減の要因（連結）

◆ 経費削減等で、売上減による減益幅を縮小。



02

2021年度業績見通し

<次期中期経営計画について>

- ◆ 現下のコロナウイルス感染拡大による先行き不透明な状況を踏まえ、次期中期経営計画の策定を1年先延ばしし、2022~2024年度の3か年計画といたしました。
- ◆ 2021年度は、次期中期経営計画に向けた準備期間と位置付け、単年度計画の下で収益回復を目指してまいります。

2021年度業績見通し（連結：前期比）

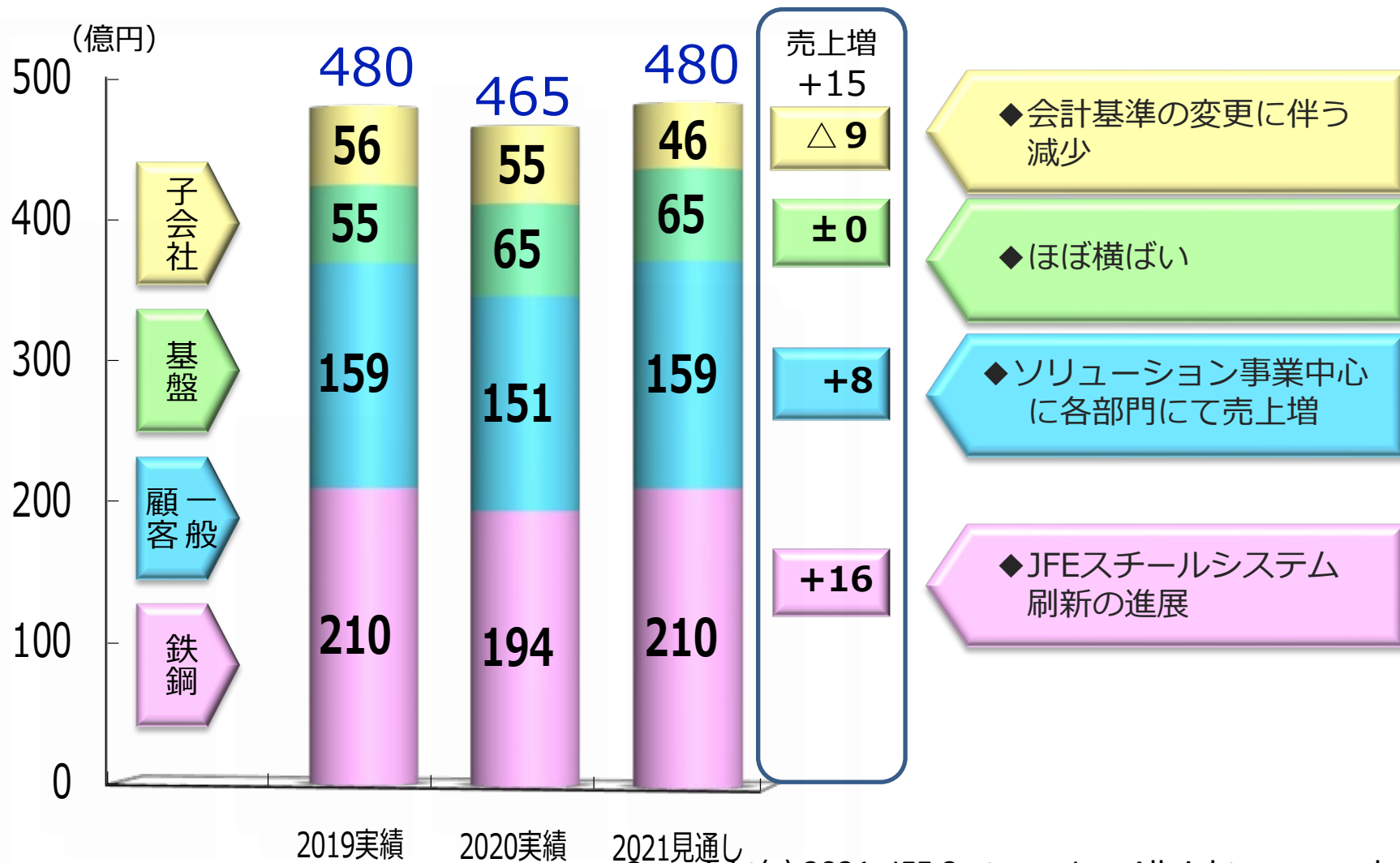
- ◆ 売上高、経常利益ともに過去最高であった2019年度の水準まで回復の見通し。

単位：百万円

	2020年度 実績	2021年度 見通し	増減	
			金額	率
売上高	46,468	48,000	+ 1,532	+3.3%
営業利益	4,666	4,760	+94	+2.0%
経常利益	4,698	4,800	+102	+2.2%
(経常利益率)	10.1%	10.0%	△0.1ポイント	
親会社株主に帰属 する当期純利益	3,086	3,100	+14	+0.5%

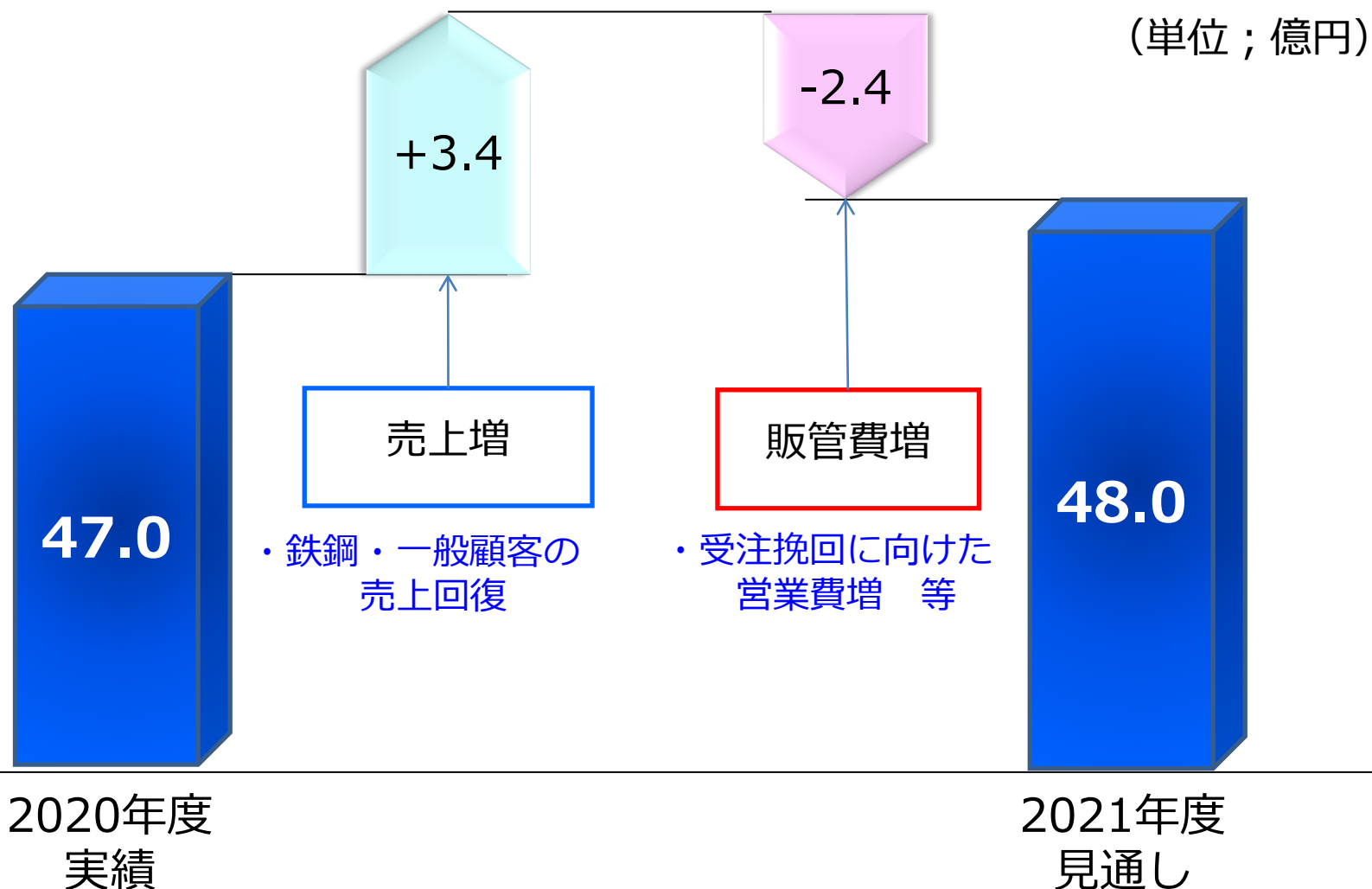
2021年度事業別売上高見通し（連結）

◆ 主力事業である鉄鋼、一般顧客向けを中心に売上回復

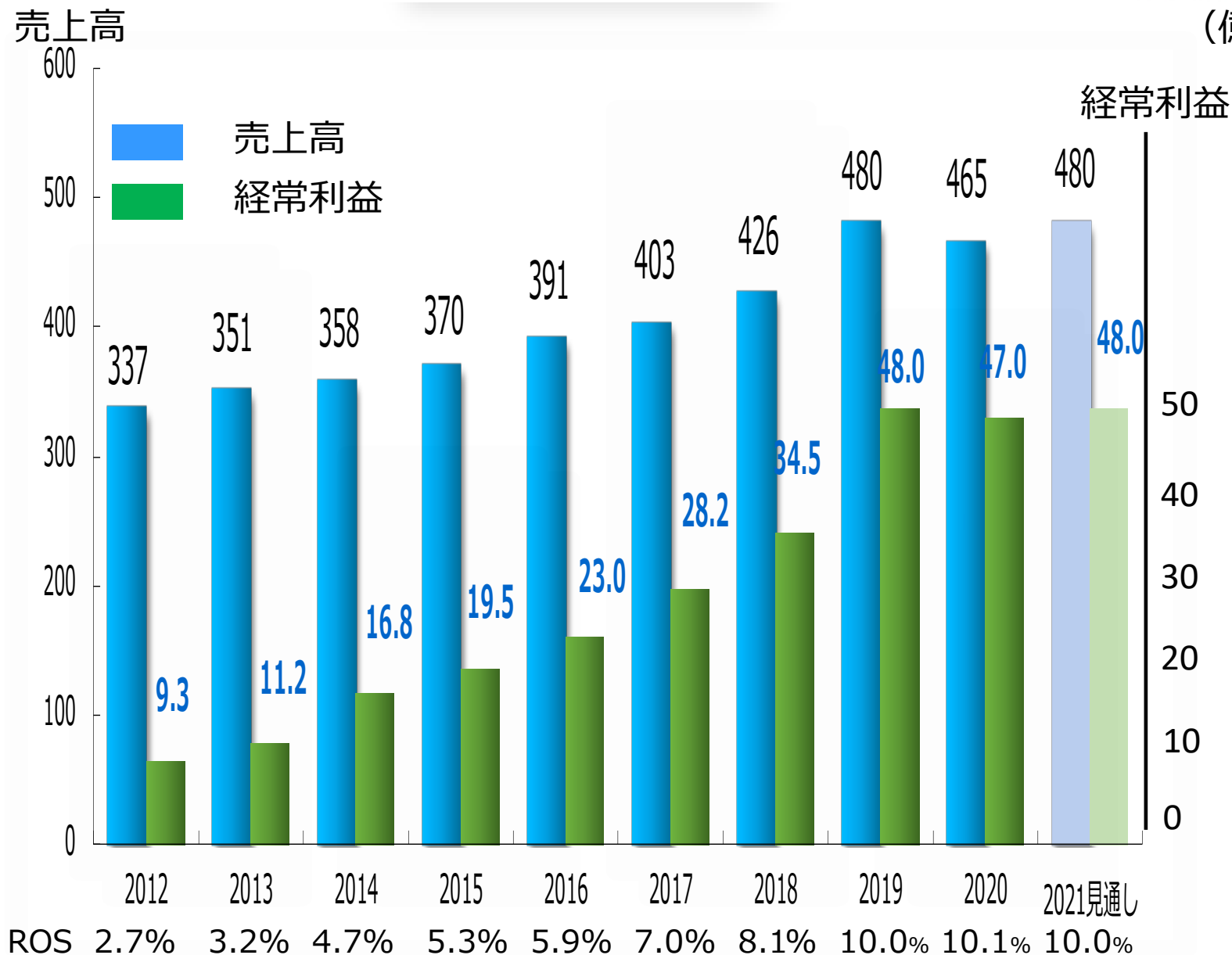


2021年度経常利益増減の要因（連結）

◆ 受注挽回に向けた積極的な営業活動費を織込む



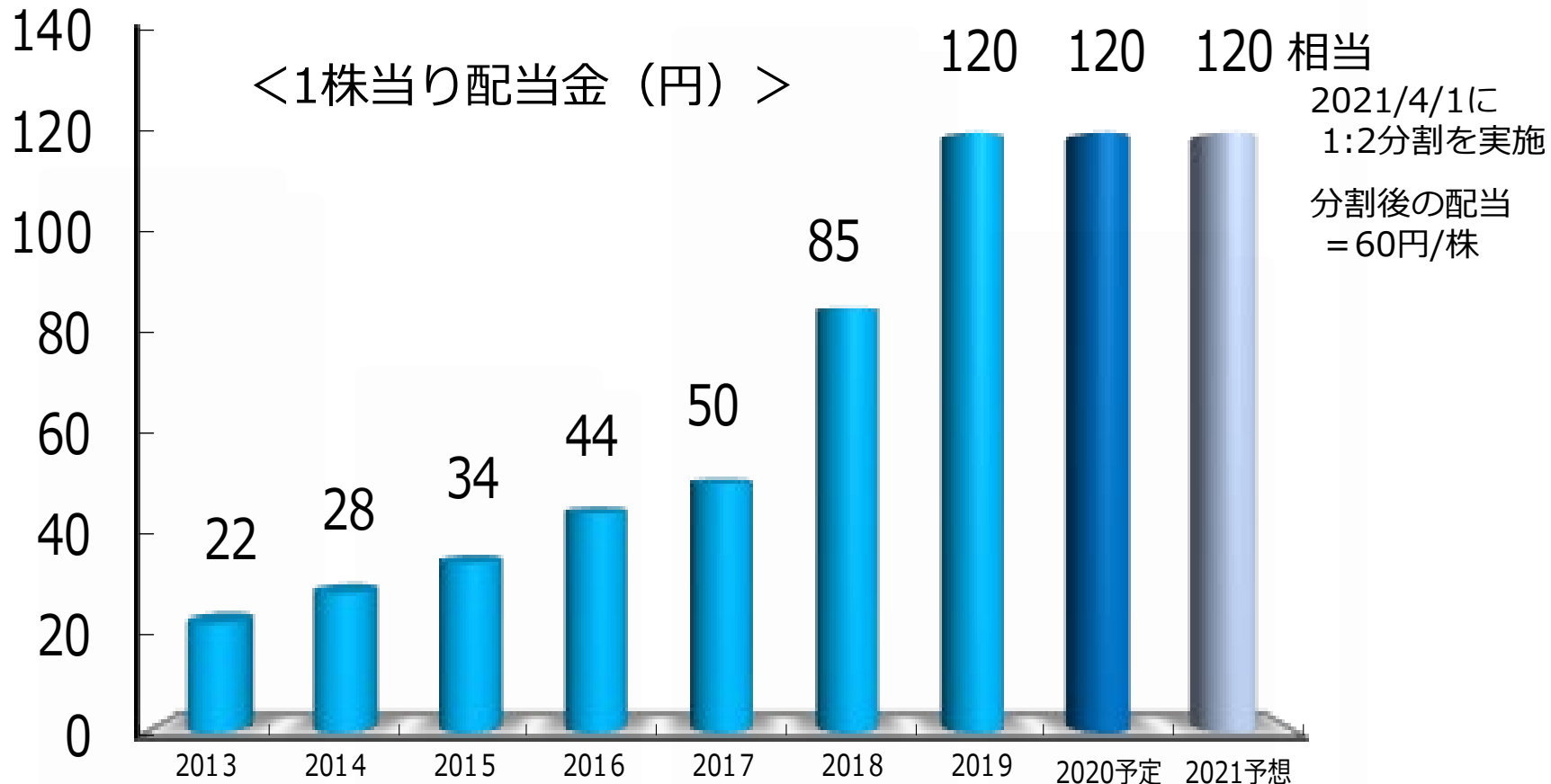
業績推移（連結）



株主還元

- ◆ 2020年度配当は配当性向30%目途の方針に基づき
120円/株を予定 ⇒前期の最高額を維持
- ◆ 2021年度も継続して同等の配当を予想

(120円/株相当→分割後60円/株) *株式分割については後述

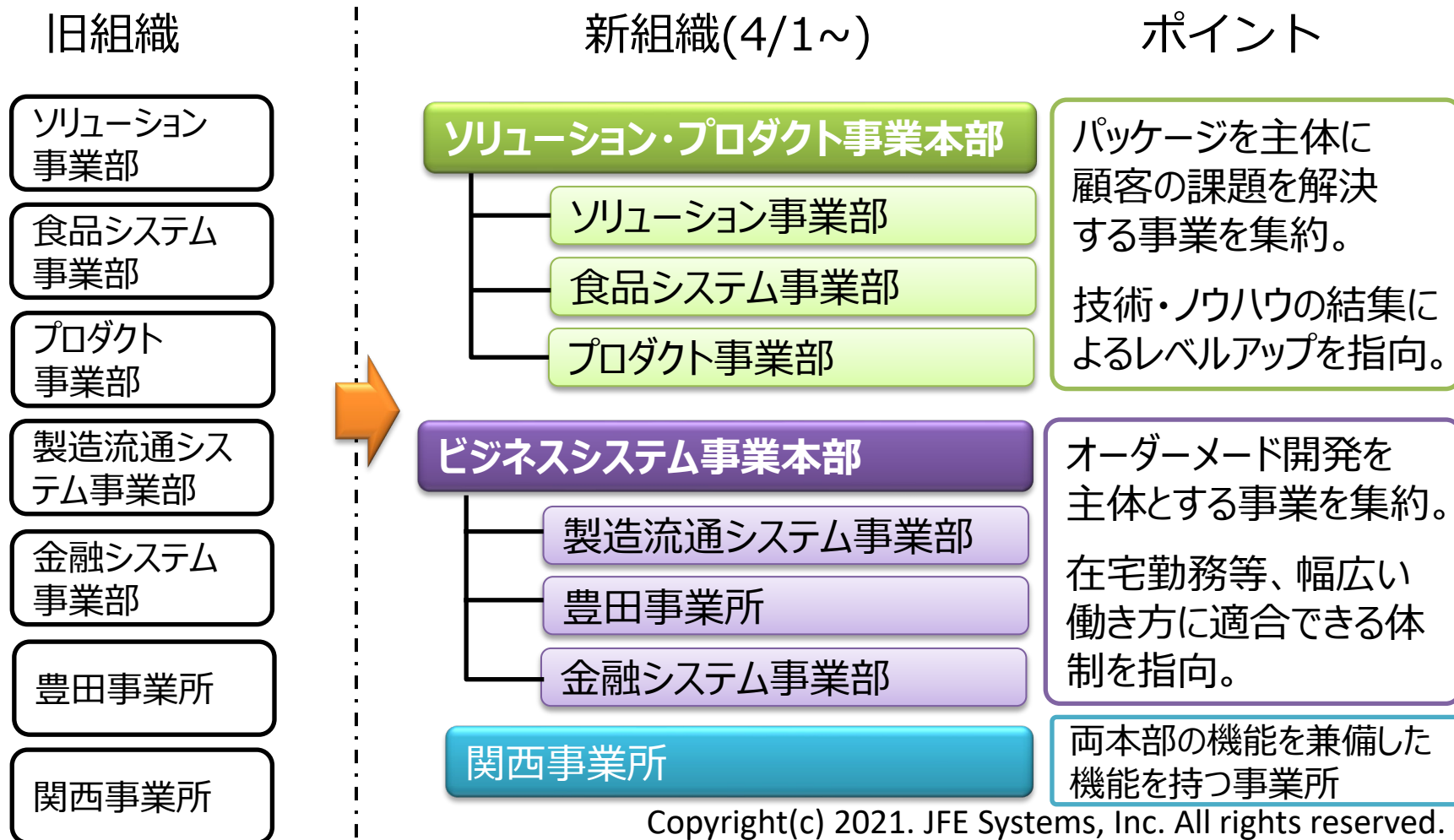


03

トピックス

一般顧客部門 組織改正（事業本部制の導入）

- ◆ これまで、一般顧客部門は7事業部(所)体制で運営。
- ◆ 関連する事業のシナジー効果を最大化すべく事業本部制を導入。



DX推進部の設置

- ◆ JFEスチールグループを含む、製造流通業界向けのデジタルトランスフォーメーションの推進部署としてDX推進部を新設(4/1~)

J F Eスチール

IT改革推進部

データサイエンス
プロジェクト部

研究所)
CPS研究開発部

⋮

JFEグループ各社

JFE以外の
製造・流通業顧客



DX銘柄2020
Digital Transformation

6年連続受賞中*
(JFEHD)



J F Eシステムズ

DX推進部



コグニ
ティブ

UX

予知・
予測

最適化

ユーザー企業の変革を共に
推進する共創的パートナー

鉄鋼部門

一般顧客
部門

⋮

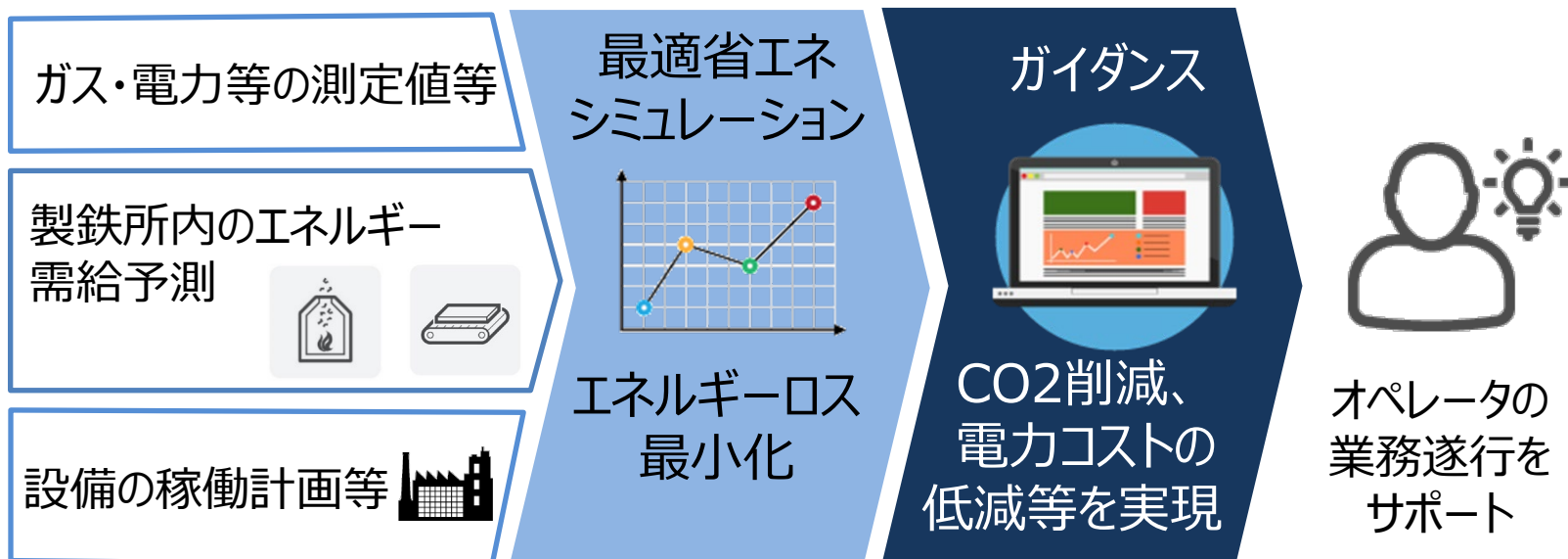
*=JFEHDは2021年度からのDX銘柄取得の前提となる「DX認定事業者」の認定取得済み(2021.3)

Copyright(c) 2021. JFE Systems, Inc. All rights reserved.

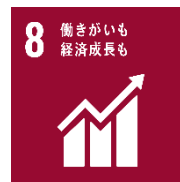
- ◆ 当社はJFEスチールが2020年度省エネ大賞を受賞した“データサイエンスを活用したエネルギー需給ガイダンスの開発”に貢献いたしました。
- ◆ 引き続き、製鉄業の省エネルギー化にシステム面から貢献し、SDGsに取り組んでまいります。



<概要>



コロナ禍での事業活動状況（テレワーク等）



- ◆ コロナ禍での事業活動で必要とされるテレワーク等、遠隔での業務遂行に円滑に移行いたしました。

2020年度	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
在宅勤務 実施率 [本社]	約 7 割 (緊急事態宣言下)	約 5 割	約 5 割	約 7 割 (緊急事態宣言下)
通年で約 6 割の在宅率を実現				
遠隔会議 参加社員数 (延べ人数/月)	2→20千人 (3月→4月)	47千人 (7月)	66千人 (10月)	68千人 (1月)
遠隔会議 1→42回/月・人に拡大				
オンライン セミナー 開催回数	上期 商品系 ; 22回 採用系 ; 29回		下期 商品系 ; 38回 採用系 ; 117回	

配信用スタジオの設置

- ◆ 遠隔での業務遂行を加速させるべく、営業活動や新卒採用等に活用できる**オンライン配信用スタジオ**を社内
に設置いたしました。
- ◆ 様々な制限下においても、**新たなビジネスチャンスの
捕捉、優秀な人材確保を目指してまいります。**



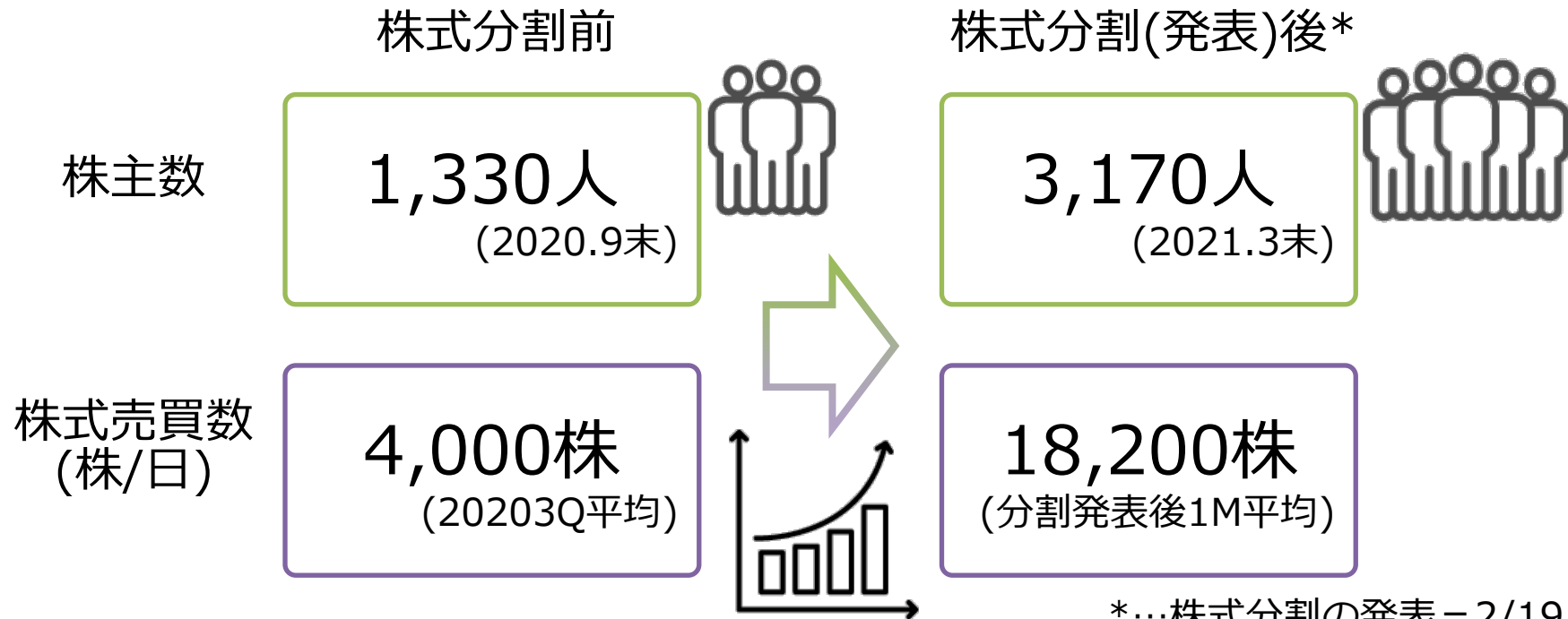
Rainbow Studio 



株式分割の実施

- ◆ 当社は株主数の増加および流通株式数の増大を目的に、4月1日を基準日として1:2の株式分割をいたしました。

＜株式分割前後の変化＞



*...株式分割の発表 = 2/19

- 当社は引き続き、企業価値の増大に向けた様々な株主向け施策を推進してまいります。

JFE システムズ 株式会社

(ご注意)

本資料の将来の業績等に関する見通しは、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要因により、見通しとは異なる結果となることをご承知おき願います。